

## 編 集 後 記

今年度も日本赤十字秋田看護大学・日本赤十字秋田短期大学紀要第27号を皆さまのお手元にお届けすることができました。今号は資料2編と秋田赤十字病院名誉院長・宮下正弘先生による講演記録の収録となりました。投稿者をはじめ、査読や編集にご尽力くださった関係者の皆さまへ心より御礼申し上げます。

2019年から継続する新型コロナウイルスの感染拡大が一進一退を繰り返し、私たちはウィズコロナの時代を迎えつつあります。感染拡大により多くの制約を余儀なくされる一方でオンラインツールの発展やデジタル変革が急速に推進され、世界中のどこからでも容易に繋がり、協力体制を構築することができるようになりました。このような社会の変化が教育・研究に恩恵をもたらし、トランスレーショナル・リサーチや他分野との融合を促進し、多面性のある教育・研究が社会課題の解決に寄与することを確信しております。

紀要第27号には、本学を特徴づける教育的な取り組みや、高齢化が進行する秋田県の課題に関する地域との連携・協働に関する報告が盛り込まれております。これから私たちが直面する社会課題はいずれも多要因で難解であり、単一の教育・研究機関で太刀打ちできるものではありません。本学が発信する報告が好機となり、他の教育・研究機関と協働的に挑戦する課題が創出されることを心より願っております。

### 教育研究開発委員会

委員長	糸川紅子
委員	酒井志保
	萩原智代
	児玉一枝
	松橋朋子
事務担当	石田新
	阿部なつき
	島垣理沙

日本赤十字秋田看護大学・日本赤十字秋田短期大学  
紀要 第27号

令和5年3月31日発行

編集・発行 日本赤十字秋田看護大学・日本赤十字秋田短期大学  
教育研究開発委員会  
〒010-1406 秋田市上北手猿田字苗代沢17-3  
Tel 018-829-3070 ・ Fax 018-829-3032  
E-mail tosho@rcakita.ac.jp